

2017年11月21日  
株式会社TJMデザイン

## 着脱式の腰袋、工具差し他 発売 最適工具の携帯、腰負担の軽減を促します

株式会社TJMデザイン(本社・東京都板橋区、社長・田島庸助)は、着脱式の工具収納具を12月1日に全国の金物店、ホームセンター他で発売します。付けっ放しによる腰への過度な負担を軽減、作業性を高めます。

【背景】建設技術者は胸ベルトに数多くの工具を装着して現場に赴くため、腰に過度な負担がかかっています。現場及び作業単位で装備を交換・取外しすることで軽減できますが、胸ベルトを外し、工具入れをベルト通しから引き出す他に方法がなく、手間取るため工事に関係のない工具も付けっ放しになっているのが現状でした。本年8月に同じく着脱式の工具ホルダーを発売したところ全国の技術者から高く評価され、同じ着脱構造で工具収納具を開発しました。

発売するのは、腰袋5種、工具差し4種、パーツケース3種、計3品種12種で、すべて着脱式です。

本シリーズの特長は、従来はベルトに固定されたままになっていた工具収納具の背面にオス構造のスライダーを設け、ベルト側(セフホルダーと呼ぶ)にメス構造のホルダーを設けることでワンタッチで着脱が容易な構造にした点です=右図。使用者は作業内容に応じた工具収納具を選択して腰に装着できるため腰への負担が軽減できます。また、作業内容に合わせて最適なポジションに工具を組み換えられます。



セフホルダーはベルトを外さずに途中から後付できるため、セフホルダーの追加、取り外しも簡単です。さらに付属のスライドストッパーで横ズレを抑制します。セフホルダーは先行発売の工具ホルダーと共用できます。発売する新製品12種はすべてセフホルダー付。このサービスは発売期のキャンペーンとして長期間実施する予定です。

### 着脱式腰袋

「2段小」(4,970 円)、「2段中」(5,970 円)=写真右=は種々の工具を収納する汎用タイプの腰袋。小は幅 195×高 230 mm/290g、中は幅 215×高 250 mm/395g。PVC フィルム高密度ナイロン表地/EVA フォーム芯材製。



「電工2段大」(6,970 円)=写真次頁左=はペンチ、ニッパー、検電器などを収納する腰袋。幅 200×高 250 mm/425g。PVC フィルム高密度ナイロン表地/EVA フォーム芯材製。

「釘袋2段小」(7,470 円)「釘袋3段大」(8,300 円)=写真右=は釘を具備するターポリン底補強のポケットと、玄能・カッター・水平器などを収納する多段ポケット付腰袋。小は幅 205×高 255 mm/445g、大は幅 310×高 330 mm/560g。PVC フィルム高密度ナイロン表地/EVA フォーム芯材製。



### 着脱式工具差し

「1本差し」(1,670 円)、「2本差し」(2,140 円)=写真右、「3本差し」(2,800 円)、「4本差し」(3,300 円)はペンチ、ニッパーなどを装備する工具差し。横幅をスリムにした省スペース形が特長。1本は幅 65×高 235 mm/100g、2本は幅 65×高 255 mm/120g、3本は幅 65×高 255 mm/140g、4本は幅 110×高 255 mm/145g。PVC フィルム高密度ナイロン表地/EVA フォーム芯材製。



### 着脱式パーツケース

「1段小」(3,640 円)=写真右=は細かな部品やバッテリーを収納する小型ケース。幅 110 高 120 mm/145g。PVC フィルム高密度ナイロン表地/EVA フォーム芯材製。

「胸用1段」(2,800 円)=写真右、「胸用2段」(3,640 円)はスマートフォンやバッテリーを収納するハーネスなどの縦ベルト用小型ケース。付属のカラビナで吊り下げもできる。1段は幅 110×高 135 mm/160g。2段は幅 100×高 170 mm/200g。高密度 1680D ポリエステル生地/PE 芯材入り。



同時に、セフホルダ一部のみ販売もします。強度や耐久性に優れたメタル(2,500 円)と軽量の樹脂製(1,160 円)の他、左利き用の「セフ後付ホルダー左」(1,160 円)も用意しました。

※価格表示はすべてメーカー希望小売価格/税別。

【装着と収納例】 工具収納具に入っている写真の工具は別売りです.

着脱式腰袋2段中



着脱式腰袋電工2段



着脱式腰袋釘袋3段



着脱式工具差し1本差し

